

4. 修士課程

4-5. 修士課程プログラムのカリキュラム 2026年度

1【修士課程】公共政策プログラム

修了要件
 1) 1年以上の在学
 2) 合計30単位以上(区分XIに属する科目の単位を除く)を修得し、そのうち区分Ⅰを2単位、区分Ⅱを8単位以上修得
 3) 必要な研究指導を受け、特定の課題についての研究成果あるいは修士論文の審査に合格し、かつ、最終試験に合格すること

※授業科目は、年度途中で追加開設・変更される場合がある。
 ※授業内容が同様である日本語の授業科目と英語の授業科目の両方を履修した場合は、いずれか一方の単位を修了に必要な単位としてカウントする。
 ※(別紙)コース指定科目一覧に定められた単位を取得し、特定の課題についての研究成果あるいは修士論文が当該コースの政策に係るものである場合には、コースの修了証を授与する。

区分	備考	科目番号	科目名	担当教員	学期	単位	修了に必要な単位		
Ⅰ 必修科目		PPP1000J	研究技法基礎	細江 宣裕	春～秋	2	2		
		—	---基礎・分析手法科目---						
Ⅱ 選択必修科目		DSC1021J	データサイエンス基礎	竹之内 高志	春前	2	8		
		DSC2020J	計画と評価の数理	諸星 穂積	春	2			
		DSC3010J	応用データサイエンス演習	後藤 潤	夏	1			
		ECO1000J	ミクロ経済学Ⅰ	畠中 薫里	春前	2			
		ECO2000J	ミクロ経済学Ⅱ	田中 誠	春後	2			
		ECO1050J	マクロ経済学	横山 直	秋前	2			
		ECO2700J	計量経済学	黒澤 昌子	春	2			
		ECO2710J	費用便益分析	城所 幸弘	春後	2			
		ECO3000J	ミクロ経済学のビジネス実践	安田 洋祐	秋	2			
		GOV2100J	政策過程論	飯尾 潤	春	2			
		GOV2520J	行政の改革・革新と政策評価	吉幸田 剛	春	2			
		PAD1020J	良法の基礎	塩澤 一洋	春前	2			
		PAD3100J	EBPM概論	金本 良嗣、城所 幸弘、村川 奏支、他	春前	1			
		REG1200J	行政法の基礎	板垣 勝彦	春前	2			
		—	---GRIPS2035科目---						
		GOV3100J	政策マネジメントの実践	横山 直	秋	2			
		GEN5100J	世界が直面する課題	飯田 敬輔	春	1			
		GEN5110J	リーダーシップ論	篠田 邦彦	春後	1			
		GEN5050E	Social Issue Workshop: Lessons from Japanese Experiences	IEDA Hitoshi, ONO Taichi, SHINODA Kunitiiko, HARADA Shiho	Spring	2			
		GEN5060E	Social Issue Workshop for Business-Driven Innovation	HARADA Shiho	Fall	2			
	GEN5070E	Workshop on Policymaking for Sustainable Development	SONOBE Tetsushi	Fall	2				
Ⅲ 選択科目		—	コース指定科目(別紙参照)				30		
		DEV2140J	景観・デザイン論	福井 恒明	春後	2			
		DEV2150J	都市学の理論と実践	岸井 隆幸、家田 仁	秋	2			
		DEV2161J	インフラ整備のPPP/PFI-PI	日比野 直彦	秋前	1			
		DEV2501E	Nature Management and Infrastructure	CHIBANA Takeyoshi	Fall(Session)	1			
		DEV4040J	インフラ政策特論	小澤 一雅、知花 武佳	春前(2年目)	3			
		DRM2010J	災害リスクマネジメント	田村 英之、山口 修	春後、夏	2			
		DRM2050J	気象と災害	鈴木 靖	秋	2			
		DRM3010J	災害対策各論Ⅱ	山口 真司	秋	2			
		DSC3000J	数理モデル分析演習	諸星 穂積、竹之内 高志	秋	2			
		ECO1800E	Economic Development of Southeast Asia	KUDO Toshihiro	Fall	2			
		ECO2900J	ゲーム理論	渡辺 隆裕	夏	2			
		ECO3104E	Political Economy	IZUMI Yutaro	Spring	2			
		ECO3300J	都市経済学	岡本 亮介	夏	2			
		ECO3330J	都市政策の空間分析	金本 良嗣、河端 瑞貴、安田 昌平	春	2			
		ECO3750J	経済シミュレーション分析	細江 宣裕	夏	2			
		ECO3870E	Agricultural Development	KIJIMA Yoko	Spring(Session)	2			
		ECO3890E	Development Econometrics	TAKAHASHI Kazushi	Summer	2			
		ECO3920E	Economic History and Institutions	IZUMI Yutaro	Spring	2			
		GEN3000E	International Development Policy	OHNO Izumi	Winter	2			
		GEN4000J	政策研究演習	増山 幹高	春	2			
		GEN5080J	サイバーセキュリティ	衛藤 将史	秋	2			
		GEN5090J	AI政策実践論	宮本 大輔	秋後	1			
		GOV1200J	国際協力論	大野 泉	春前	1			
		GOV2110J	日本政治と理論分析	竹中 治堅	春	2			
		GOV2205J	国際政治経済	飯田 敬輔	春	2			
		GOV2230E	Japanese Foreign Policy	PRESSELLO Andrea	Spring	2			
		GOV2500J	公共経営と制度・組織設計	吉幸田 剛	秋	2			
		GOV3110J	政策デザイン論	飯尾 潤	秋	2			
		GOV3280E	Analysis of Great Power Politics	IWAMA Yoko, et al.	Spring	2			
		GOV3910J	政治過程・政策過程分析のフロンティア演習	竹中 治堅	夏、秋	2			
		PAD2000J	気候変動と地域社会	高橋 一彰	春	2			
		PAD2560J	社会保障論	小野 太一	春	2			
		PAD2590J	医療政策論	小野太一、外部講師	夏	2			
		PAD3010J	医療政策特論	小野太一、外部講師	夏	2			
		REG2200J	歴史から見る「食農」「地域」「政策」特論	天羽 隆	春	2			
		REG2210J	政策問題の悪構造性と食料・農業政策	清呂木 佑典	春	2			
		REG2230E	Agricultural Policy and International Trade	YODA Gaku, et al.	Spring	2			
		REG2240J	協働による農業政策実践論	清呂木 佑典、依田 学、他	夏	2			
		REG2310J	地方自治と行政学	山崎 直孝	秋	2			
		—	上記以外の授業科目(区分XIに属する科目を除く)						
	X その他		—	プロフェッショナル・コミュニケーションセンター開講科目					区分Xで取得した単位は修了要件に含まない。
			—	その他、修了要件外として修得した科目					

4. 修士課程

(別紙) 修士課程 公共政策プログラム コース指定科目一覧

区分	備考	科目番号	科目名	担当教員	学期	単位	コース修了に必要な単位
Ⅲ 選択科目 地域政策コース		PAD2050J	地域政策と福祉	小野太一、外部講師	秋	2	8以上
		REG1000J	地方行政論	伊藤 正次	春	2	
		REG1010J	地方財政論	井上 靖朗	春前	2	
		REG2900J	地方行政特論	井上 靖朗、外部講師	秋	2	
		REG2930J	地方財政特論	井上 靖朗、外部講師	春	2	
Ⅲ 選択科目 インフラ政策コース		DEV2020E	Supply Chain Management for Infrastructure Planners	MIZUTANI Makoto	Fall	2	10
		DEV2040J	社会インフラと国土の政策論	家田 仁	春	2	
		DEV2080E	Infrastructure Systems Management	OZAWA Kazumasa	Summer	2	
		DEV2130J	交通計画・政策	日比野 直彦	春	2	
		DEV2181J	水圏国土学	知花 武佳	夏	2	
Ⅲ 選択科目 防災・危機管理コース		DRM2000J	防災と復旧・復興	室田 哲男、山口 真司	春	2	10
		DRM3000J	災害対策各論I	山口 真司	春	2	
		DRM3020J	危機管理政策	室田 哲男、河村 和徳	春	2	
		DRM3030J	消防防災滅災・被災地学習	室田 哲男、武田 文男	春後～秋	2	
		DRM4010J	防災・危機管理政策論文演習	室田 哲男、関係教員	春～秋	2	
Ⅲ 選択科目 科学技術イノベーション 政策コース		STI1060J	科学技術イノベーション政策概論	林 隆之、隅藏 康一、鈴木 潤、飯塚 倫子、高橋 一彰、角南 篤、有本 建男、他	春後	2	10
		STI1071J	イノベーション創出のエコシステム	隅藏 康一、林 隆之、飯塚 倫子	春後	2	
		STI1100J	イノベーションと経済学	鈴木 潤	春前	2	
		STI2020J	科学技術イノベーション政策史	有本 建男、赤池 伸一	春	2	
		STI4050J	科学技術イノベーション政策特別演習	隅藏 康一、関係教員	春～冬	2	
Ⅲ 選択科目 国際協力コース		ECO2880E	Trade and Industrial Development	SONOBE Tetsushi	Spring	2	8
		ECO3010E	Theoretical Foundation of Economic Policy	TAKAHASHI Kazushi	Fall	2	
		ECO3840EA	Development Economics	MAKINO Momoe	Spring	2	
		ECO3860E	Development History of Asia: Policy, Market and Technology	NAKAO Takehiko	Spring	2	
Ⅲ 選択科目 まちづくり政策コース		ECO3700J	計量経済学の応用と実践	後藤 潤	夏	2	10
		ECO3760J	費用便益分析の応用と実践	城所 幸弘	夏	2	
		PAD1101J	まちづくり法令・政策基礎	村川 奏文	春前	2	
		PAD3110J	都市政策演習	城所 幸弘、岡本 亮介、細江 宣裕、金本 良嗣、村川 奏文、後藤 潤	秋	2	
		PAD3120J	まちづくり政策事例特論	辻田 昌弘、村川 奏文	夏、秋	2	
Ⅲ 選択科目 地域創生・金融コース		ECO1610J	地域経済・金融論	谷本 英行	春	2	10
		ECO2630J	ESGと地域金融	竹ヶ原 啓介	夏	2	
		ECO2640J	官民連携・PPP/PFIファイナンス論	足立 慎一郎	春	2	
		PAD3000J	地域創生・地域金融特論I	竹ヶ原 啓介、足立 慎一郎、谷本 英行	秋	2	
		PAD4000J	地域創生・地域金融特論II	竹ヶ原 啓介、足立 慎一郎、細江 宣裕、谷本 英行	春～秋	2	
Ⅲ 選択科目 文化産業・地域創生コース		CUL1010J	文化産業と政策	向後 明希子、外部講師	春	2	10
		CUL1020J	日本文化資源論	足羽 與志子	春、夏	2	
		CUL1030J	文化産業と法制度	田淵 エルガ	春	2	
		CUL2160J	文化産業と地域振興	向後 明希子、外部講師	秋	2	
		CUL4020J	文化産業政策演習 I	向後 明希子	春、夏	1	
		CUL4030J	文化産業政策演習 II	向後 明希子	秋	1	
Ⅲ 選択科目 総合政策コース		—	学生が自ら研究テーマを設定し、それに基づいたコース指定科目5科目。 総合政策コース指定科目は、ディレクターの許可を得て履修する。 なお、コース指定科目に冬学期の科目を選択することはできないので注意すること。				10

4. 修士課程

2026-2027年度 カリキュラム

2 [修士課程] 科学技術イノベーション政策プログラム

修了要件

- 1) 2年以上の在学
- 2) 合計30単位以上(区分Xに属する科目の単位を除く)を修得し、そのうち区分Iを3単位、区分IIを18単位以上修得
- 3) 必要な研究指導を受け、修士論文の審査に合格し、かつ、最終試験に合格すること

※授業科目は、年度途中で追加開設・変更される場合がある。
 ※授業内容が同様である日本語の授業科目と英語の授業科目の両方を履修した場合は、いずれか一方の単位を修了に必要な単位としてカウントする。
 ※このほか、九州大学の開講科目「科学技術社会論概説」「地域サステナビリティ」「東アジア地域の科学技術イノベーション政策」については、所定の手続きを経て、修了に必要な科目(区分II 選択必修科目)として履修することができる。なお、九州大学の開講科目名は変更される場合がある。

区分	備考	科目番号	科目名	担当教員	学期	単位	修了に必要な単位
I 必修科目		STI4001J	科学技術イノベーション政策論文演習Ⅰ	隅藏 康一、関係教員	春夏/秋冬 (1年目)	1	3
		STI4011J	科学技術イノベーション政策論文演習Ⅱ	隅藏 康一、関係教員	春夏/秋冬 (2年目)	1	
		STI4021J	科学技術イノベーション政策論文演習Ⅲ	隅藏 康一、関係教員	春夏/秋冬 (2年目)	1	
II 選択必修科目		DSC1020J	データサイエンス基礎	竹之内 高志	春	2	18
		DSC1030J	Python演習	柿原 聡	春前	1	
		ECO3530E	Resource and Energy Economics	TANAKA Makoto	Winter	2	
		GEN5080J	サイバーセキュリティ	衛藤 将史	秋	2	
		GEN5090J	AI政策実践論	宮本 大輔	秋後	1	
		GOV2200EB	International Relations	BRUMMER Matthew	Fall	2	
		PAD2000J	気候変動と地域社会	高橋 一彰	春	2	
		STI1000E	Economics of Innovation	INTARAKUMNERD Patarapong	Not Offered in Fall(2026)	2	
		STI1010J	科学技術政策過程論	角南 篤	隔年冬 偶数年	2	
		STI1060J	科学技術イノベーション政策概論	林 隆之、隅藏 康一、鈴木 潤、飯塚 倫子、高橋 一彰、角南 篤、有本 建男、他	春後	2	
		STI1071J	イノベーション創出のエコシステム	隅藏 康一、林 隆之、飯塚 倫子	春後	2	
		STI1080J	科学技術イノベーション政策立案演習	林 隆之、岡村 麻子、亀井 善太郎	夏	2	
		STI1090E	Politics of Innovation	BRUMMER Matthew	Biyearly Spring in Odd-numbered Years	2	
		STI1100J	イノベーションと経済学	鈴木 潤	春前	2	
		STI1110J	科学技術イノベーション政策のためのミクロ経済学	長根 裕美	秋後	2	
		STI1120J	戦略マネジメントとイノベーション	廣瀬 文乃	秋	2	
		STI2020J	科学技術イノベーション政策史	有本 建男、赤池 伸一	春	2	
		STI2030E	Bibliometrics and Applications	HAYASHI Takayuki	Biyearly Spring in Even-numbered Years	2	
		STI2030J	ビブリオメトリクスとその応用	林 隆之	隔年春 奇数年	2	
		STI2061E	Open Innovation and University-Industry Cooperation	SUMIKURA Koichi	Biyearly Spring in Odd-numbered Years	2	
		STI2061J	オープンイノベーションと産学連携	隅藏 康一	秋	2	
		STI2070J	科学技術外交論	廣木 謙三、角南 篤	秋後	2	
		STI2080E	Comparative Analysis of Science, Technology and Innovation Policy: Asian Experiences	INTARAKUMNERD Patarapong	Not Offered in Fall(2026)	2	
		STI2160E	Outline of Energy Policy	TBA	Fall(SessionI)	2	
		STI2170E	Energy and Environmental Science&Technology	TAKAHASHI Kazuaki, SHIBATA Yoshiaki	Spring	2	
		STI2190E	Roles of Intellectual Property Rights in Globalized World	SUMIKURA Koichi, ESCOFFIER Luca	Biyearly Spring in Even-numbered Years	2	
		STI2200J	科学技術とアントレプレナーシップ	隅藏 康一、牧 兼充	春	2	
		STI2210E	Science, Technology and Innovation Policy in Developing Country Context	IIZUKA Michiko	Fall	2	
		STI2220J	科学技術イノベーション政策と評価	林 隆之	秋	2	
		STI2230E	Energy Data Analysis	TBA	Fall(SessionII)	2	
		STI2260J	科学技術行政システムと指標	林 隆之、飯塚 倫子、伊地知 寛博	春前	2	
		STI2271J	特許・知財制度と知財マネジメントⅠ	隅藏 康一	春	2	
		STI2281J	特許・知財制度と知財マネジメントⅡ	隅藏 康一	秋	2	
	STI2291J	デジタルトランスフォーメーション政策	飯塚 倫子、衛藤 将史	夏	2		
	STI3090J	科学技術イノベーション政策と現代的課題	上山 隆大	秋前	2		
	STI3050E	Energy Security	NEI Hisanori, KUTANI Ichiro	Spring	2		
	STI3100J	科学技術イノベーション政策特論Ⅰ / Advanced Studies on STI PolicyⅠ	未定	未定	2		
	STI3110J	科学技術イノベーション政策特論Ⅱ / Advanced Studies on STI PolicyⅡ	未定	未定	2		
	STI3120J	科学技術イノベーション政策特論Ⅲ / Advanced Studies on STI PolicyⅢ	未定	未定	2		
	STI3130J	科学技術イノベーション政策特論Ⅳ / Advanced Studies on STI PolicyⅣ	未定	未定	2		
	STI3140J	科学技術イノベーション政策特論Ⅴ / Advanced Studies on STI PolicyⅤ	未定	未定	1		
	STI3150J	科学技術イノベーション政策特論Ⅵ / Advanced Studies on STI PolicyⅥ	未定	未定	1		
	STI3160J	科学技術イノベーション政策特論Ⅶ / Advanced Studies on STI PolicyⅦ	未定	未定	1		
	STI3170J	科学技術イノベーション政策特論Ⅷ / Advanced Studies on STI PolicyⅧ	未定	未定	1		
III 選択科目	—	—	上記以外の授業科目(区分Xに属する科目を除く)				
X その他	—	—	プロフェッショナル・コミュニケーションセンター開講科目				区分Xで取得した単位は修了要件に含まない。
	—	—	その他、修了要件外として修得した科目				

4. 修士課程

2026-2027年度 カリキュラム

3【修士課程】国際的指導力育成プログラム

修了要件

- 1) 2年以上の在学
- 2) 区分Ⅰからの2単位、区分Ⅱからの20単位以上を含む、合計30単位以上(区分Ⅹに属する科目の単位を除く)を修得
- 3) 必要な研究指導を受け、修士論文の審査に合格し、かつ、最終試験に合格すること

※授業科目は、年度途中で追加開設・変更される場合がある。

※授業内容が同様である日本語の授業科目と英語の授業科目の両方を履修した場合は、いずれか一方の単位を修了に必要な単位としてカウントする。

備考

1. GLD4010Jは、原則として2年次に履修するものとする。ただし、特別な理由がある場合、ほかの年次でも履修が認められる可能性があるため、事前に相談すること。

区分	備考	科目番号	科目名	担当教員	学期	単位	修了に必要な単位	
I 必修科目	1	GLD4010J	国際関係・外交政策論文演習	篠田 邦彦、BRUMMER Matthew	秋(2年目)	2	2	
II 選択必修科目		DSC1020J	データサイエンス基礎	竹之内 高志	春	2	20	30
		GEN5110J	リーダーシップ論	篠田 邦彦	春後	1		
		GLD1051J	外交アカデミーI	渡邊 正人、岡 浩	秋、冬	6		
		GLD1061J	外交アカデミーII	渡邊 正人、岡 浩	春(2年目)	4		
		GLD2100J	国際関係の理論と研究方法	田中 明彦	春	2		
		GLD2410J	国際経済交渉論	篠田 邦彦	秋	2		
		GLD2510J	外交交渉論	富田 浩司	冬	2		
		GLD2520J	国家戦略論	番匠 幸一郎	春	2		
		GLD2600J	安全保障論	塚本 勝也	春	2		
		GLD2900E	Principles of Effective Communication	PETCHKO Katerina, et al.	Spring	2		
		GLD3100E	Seminar on International Relations Theories and Research Methods	BRUMMER Matthew, TANAKA Akihiko	Fall	2		
		GLD3110J	国際関係・外交シミュレーション	道下 徳成	2026年度春前は不開講	2		
		GLD3200J	国際経済法	米谷 三以	夏	1		
		GLD3210J	国際法と安全保障	古谷 健太郎	夏	1		
		GLD3220J	情報と安全保障	道下 徳成	2026年度夏は不開講	2		
		GLD3900E	Effective Communication for Global Leaders	PETCHKO Katerina, et al.	Spring	2		
	GLD3910E	Diplomatic Communication	TBA	Not Offered in Fall through Winter(2026)	2			
III 選択科目		—	上記以外の授業科目(区分Ⅹに属する科目を除く)					
Ⅹ その他		—	プロフェッショナル・コミュニケーションセンター開講科目				区分Ⅹで取得した単位は修了要件に含まない。	
		—	その他、修了要件外として修得した科目					

国際プログラムのカリキュラムは[こちら](#)をご覧ください。